

2026年度

要申込

# 前期 関西大学

おおさか文化セミナー

14学部を擁する関西大学の講師陣が、多角的な視点から「おおさか」を読み解く、今年で46年目を迎えた「おおさか文化セミナー」。“本学の学びとともに、歴史ある「関西」、独特の地域性を持つ「大阪」の豊かさに触れてみませんか？

第1回

5/16 土

堺の事例から考える、  
地域に根差す産業の  
いまとこれから

政策創造学部

今井 希 教授

第2回

5/23 土

幕末における  
大阪湾防備と台場築造

文学部

高久 智広 教授

予備日

5/30 土

自然災害等で休講となったときのため、予備日を設けております。  
※事情により、内容に変更が生じる場合があります。

時間

10:30~12:00 (90分)

会場 関西大学 梅田キャンパス8階ホール  
(大阪府大阪市北区鶴野町1番5号)

対象 一般・学生

定員 200名 (申込多数の場合、抽選)

受講料 1,000円 (全2回・資料代含む)

申込締切 5月7日(木)  
[手話通話は、4月27日(月)まで]

# 講演内容

第1回

5.16 ±



## 堺の事例から考える、 地域に根差す産業のいまとこれから

政策創造学部 今井 希 教授

日本全国には数多くの地場産業が存在しますが、その多くが市場縮小、担い手不足、販路の変化といった課題に直面しています。この講演では、刃物、線香、注染・和晒など堺市の地場産業に注目し、その歴史的背景と、ブランド化や海外展開、EC活用、後継者育成といった近年の活動を取り上げます。堺市の伝統的な地場産業の新しい取り組みを通じて、地場産業が直面する課題への対処や産業としての今後のあり方について考えていきます。

第2回

5.23 ±



## 幕末における大阪湾防備と台場築造

文学部 高久 智広 教授

「台場」といえば某テレビ局のある東京のお台場を思い浮かべる方が多いかもしれません。「台場」とは、幕末期に異国船の脅威に備えるため海岸部に設置された軍事施設を指しますが、実は大阪湾岸でも幕府や諸藩によって数多くの台場が造られました。本講座では、その政治的背景やそれに伴う社会状況の変化について、当時の古文書や絵画資料、瓦版等を参考にしながら辿ってみたいと思います。

※自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止・延期となる場合がございます。  
開講状況については、関西大学地域連携センター HP内のイベント情報をご覧ください。

## 申込方法

① 右記QRまたは **関西大学地域連携センター** と検索



② **センターのイベント情報** から

**2026年度関西大学おおさか文化セミナー(前期)** をクリック

③ ページ最下部の **参加お申し込みフォームはこちら** より  
必要事項を入力・送信

- インターネット申込みのみとなります。  
インターネットの環境がない方は、以下のお問合せ先にてお申込みください。
- 連続講座となりますので、初回に受講料(全2回・資料代含む)1,000円を徴収します。
- 受講のお知らせは、開催日の1週間前頃にメールにてご案内いたします。

申込締切: **5月7日(木)**  
[手話通訳は、4月27日(月)まで]

## アクセス

関西大学 梅田キャンパス 8階ホール

(大阪府大阪市北区鶴野町1番5号)

・JR「大阪駅」より徒歩約8分 ・阪急「大阪梅田駅」茶屋町口より徒歩5分



※手話通訳が必要な方、車椅子で受講の方はお申込み時にその旨をお知らせください。  
※お申込み時にご記入いただいた個人情報は、受講者名簿の作成、各種講座のご案内の目的にのみ使用いたします。  
今後2年間各種講座のご案内をお送りいたしますので、ご不要の方は、お申込み時にその旨をお知らせください。



関西大学  
KANSAI UNIVERSITY

お問合せ先 **社会連携部 地域連携センター**

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL: 06-6368-1032 (平日9時~17時)  
MAIL: chiiki-mm@ml.kandai.jp HP: https://www.kansai-u.ac.jp/renkei/chiiki/